

京都大学フィールド科学教育研究センターと京都・まいづる立命館地域創造機構との
学術交流協定書

京都大学フィールド科学教育研究センター(以下「甲」という。)と京都・まいづる立命館地域創造機構(以下「乙」という。)は、相互の立場を尊重し、平等・互恵の理念のもと「交流」と「連携」の強化に努め、共に充実・発展することを目的に協議し、以下の項目について合意する。

1. 甲と乙は、地域振興および学術交流・教育の発展を目的として、それぞれの自主性に基づいて、相互の交流を図るものとする。
2. 甲と乙が、交流の具体化を図る場合は、上記の趣旨に則り、別途、個別に協議を行い、必要な場合には新たに合意書を作成する。
3. 甲と乙は、必要に応じて、連携・協力を推進するための協議を行う。
4. 本協定は、2005年1月28日から2007年3月31日まで効力を有する。
5. 本協定は、失効の1年前までに、更新または解消について、双方で協議するものとする。

この協定の成立を証するために、本協定書を2通作成し、甲乙代表者が署名・押印のうえ、甲乙各1通を保有する。

2005年1月28日

甲 京都大学フィールド科学教育研究センター長

乙 京都・まいづる立命館地域創造機構

機構長 本 田 豊

代理

副機構長

田中克

川勝印夫